

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2023年 3月 8日

事業所名:放課後デイサービス アモル北別府

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	指定基準で定められたスペースを確保している。	はい	近くの公園等を活用し、ストレスのない環境を作る。
	2 職員の適切な配置	常時、指定基準に基づいた職員配置をしています。教諭免許取得者、指導員(障害、児童の経験者)保育士等の専門職員を配置しています。	はい	引き続き継続
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	可能な限りバリアフリー化には取り組んでいます。	はい	障害特性に合わせ、生活動作に支障が生じる場合は常時、配慮していく。
業務改善	4 清潔で、心地よく過ごせ、子どもも達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日、各部屋、トイレの清掃、消毒を行い、清潔な環境にしている。	はい	引き続き継続
	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	職員間で情報共有し、PDCAサイクルに積極的に参画し、業務改善に取り組んでいる。		引き続き継続
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	形式的には行えていない		今後、他事業所のアドバイス等を積極的に取り入れ業務改善に努める
適切な支援の提供	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	必要に応じて確保している。		
	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	ご利用に際しては、保護者面談やヒアリング等を行ない、フェイエスシートを作成し、利用者様や保護者のニーズを確認した上で支援計画を作成しています。		引き続き丁寧な支援計画作成を継続しつつ、今後は定期的にモニタリングを行い保護者様にご報告させていただき、変更があれば、計画を見直し作成します。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	適切に行っている	はい	引き続き継続
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	適切に行っている		引き続き継続

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供 (続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員全員が個々の支援計画に目を通し、把握し、かつ、職員間での情報共有している。	はい	引き続き継続
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	日々のプログラムや、イベント時にチームで話し合い、利用者にあった意義のある活動計画を作っています。リスクについても慎重に話し合い、事故の無いよう十分に配慮しています。		引き続き継続
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、休日、長期休暇では、利用時間も変わってくるため活動内容が変更する場合もある。		引き続き継続
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	性別、年齢、特性に応じて固定化しないよう変動制のあるプログラムに取り組んでいる。また、継続性が必要とされるプログラムに関しては固定化して、指導に取り組む		引き続き継続
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日支援開始前にはミーティングで、当日の支援内容、役割分担を確認し、日々の支援に取り組んでいる。		引き続き継続
	9 支援終了後ににおける職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日支援終了後の振り返りを行っている。		引き続き継続
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	可能な限り、当日に支援記録の記入をしている		引き続き継続をしながら、全体共有まで徹底する。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	初めてのモニタリング時期に来ている		実施後は計画書の見直しに努める。
	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談事業所のサービス担当者会議へ参画	現在行っていない。		今後は、関係機関と連携していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子などを支援している場合)地域の保健、医療、障害支援した支援の実施等の関係機関と連携した支援の実施	現在行っていない。		今後は、関係機関と連携していく。
3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子などを支援している場合)子どもの主治医との連携は行っていないが、地域の内科医院と連携はしている。			今後は、保護者との話し合いによって検討する
4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	該当児童はいません		
5	放課後等デイサービスからの中止や認定こども園、幼稚園等との間で、児童発達支援事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現在、卒業に該当する児童がいません		今後は移行する利用者もいるので、関係機関に情報提供していく
6	児童発達支援センターや差違障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要に応じて参加している。		引き続き継続
7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	公園や公共施設などに外出し、イベントを通じて関わりを持っている。		引き続き継続
8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在は行っていない。		今後は検討していく
1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	利用契約の際は説明をしっかりと行っている。	はい	引き続き丁寧な説明を心掛ける。
2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な回答する体制は整えている。		はい	引き続き丁寧な説明を心掛ける

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアント・トレーニング等の支援の実施	現在は行っていない。	分からぬい	今後は検討していく
	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時にお話しし、共有できるようにしている	はい	送迎時にくわえて、連絡帳にもしつかり記入しておく
	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	送迎時に助言できることには行っている	はい	必要に応じて個人面談などを行う。
	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在は行っていない。	今後開催予定はあるのか	今後検討していく
	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があつた場合の迅速かつ適切な対応	現在まではないが、保護者には契約の際に苦情窓口を伝え、対応には備えている	はい	引き続き対応体制は整えておく
	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮	絵カード、ジェスチャー、筆談等で子供の意思を聞く。	はい	引き続き継続
	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月「アモルレター」を発行し、活動予定、活動概要を配布している	はい	引き続き継続
	個人情報の取扱いに対する十分な対応	職員(パートも含め)秘密保持の誓約書を取っています。個人情報が記載されている書類等は鍵付きキャビネットに保管しています。	はい	引き続き継続
	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを作成し、緊急時対応に取り組んでいる	はい	引き続き継続
	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に実施	はい	引き続き継続

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	3 儉待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止研修を行っている		引き続き継続
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束に関しては、現在対象児童にはおりませんが、契約時に保護者様に説明を行っています。		引き続き継続
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	現在食物アレルギーのある児童はいませんが、初回インテーク時にアレルギーの有無は必ず確認しています。		今後、対象児童が利用する際は、該当物質との接触が起こらないよう留意します。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内の共有の徹底	ヒヤリハット・事故報告等が生じた場合は、記録し、職員がいつでも閲覧できるようにしておき、再発防止に取り組んでいます		引き続き継続

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:R5年 3月8日

事業所名:聖心児 放課後等デイサービスアモル北別府

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	寛たきりマットの利用児が多い日は狭い。机を折りたたみ式にする等して空間スペースの確保に繋げている。	はいが5人、どちらともいえない1人、わからぬが2人	常に部屋の整理整頓をしている。
	2 職員の適切な配置や専門性は適切であるか	管理者・支援員・看護師と適切な設置をしている。	はいが5人 わからぬ3人	引き続き継続
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	ほほ出来ている	はいが8人	転倒に注意してマットなどで工夫したり、見守り継続。仕切りを置くなどして環境・構造を調整していく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	特に今は感染対策強化の掃除や換気を徹底している。	はいが8人	引き続き継続
業務改善	1 業務改善を進めためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	職員間で情報状況を行い、日々改善に取り組んでいる	//	今後の検討
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していないと思う	//	引き続き継続
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	確保している。PTやナースなど活用	//	引き続き継続
適切な支援の提供	1 アセスメントを行い、子どもと保護者がニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	日々行っている。電話や面談の利用。または普段の送迎時に定期的に話をを行い、ニーズを汲み取っている。	//	
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	実施している。個別・集団それぞれの支援を作成している。	はいが8人	//
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	実施している	//	

4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	実施している [はい]が8人、	"
5	チーム全体での活動プログラムの立案	実施している。日タミーテイングを行い、相談することできることでプログラムの立案を行っている。	"
6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	実施している。長期休暇は特に公園等へ行ったり、普段の平日に出来ない活動を取り入れている	継続支援。今後も時間を有効に利用して支援していく。
7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	実施しているが、重心児童は難しいので固定化もあり、思案中。知的では固定化しないよう様々な人の意見を取り入れ、活動を決めている。	"
8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	日々実施している	"
9	支援終了後ににおける職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	日々実施している。口頭、申し送りノートなど利用。	"
10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	実施している	"
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	実施している。毎日の申し込み時に情報交換をしたり随時話し合っている。	"
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談事業所のサービス担当者会議へり参画	実施している	"

適切な支援の提供（続き）

2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	学校や支援センターと連携し情報共有している	〃
3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	保護者と連携して指示書の変更や情報共有している	〃
4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間で支援内容等の十分な情報共有	対象児なし	今後また情報共有していく
5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害厚生福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	実施している	引き続き継続
6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	実施している	〃
7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交渉など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ等で現在実施出来ていない	はい1人、いいえ1人、わからない6人 機会があれば検討する
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	実施していない わからない	必要もあると思う。今後相談の上検討。
1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時既、その都度必要な時、実施している	理解している
2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	実施している	実施している 〃
3 保護者のお心力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニング等の支援の実施	全員は出来ていないが実施している。送迎時、随時支援している。	はいが4人 どちらともいえない1人、いいえ1人 わからない2人 親の悩みに寄り添い、引き続き継続したい。

保護者への説明責任・連携支援	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	電話や送迎時、面談などの時に実施している。	はいが多数。	引き続き継続
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	実施している。	はいが多数。	引き続き継続、情報共有。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	行っていない。	コロナにより行えてない。	今後、必要、希望があれば検討。今後茶話会を実施予定。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に冒知及び苦情があつた場合の迅速かつ適切な対応	実施している。意見を受け入れ、対応している。	はいが多数。	引き続き継続
	8 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮	実施している	はいが多数。	"
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	実施している。毎月保護者向けにレターを発信している。毎月変更点があれば手紙にて案内している	はいが多数。	"
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	出来ている。SNS等個人情報の取り扱いについては契約時に保護者に確認をとっている。	はいが多数。	"
	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感覚症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	実施している。コロナ時の対応も手紙にて案内する。	はいが多数。	"
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他の必要な訓練の実施	わからぬが多数。	今後早急に実施する予定である	
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	実施している。研修へ参加している		引き続き継続

の 対 応	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、身体拘束を行ふ子どももはないが、契約時に書類等で説明済み	〃
4	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	実施している。	〃
5	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内の共有の徹底	日々、実施している。	〃